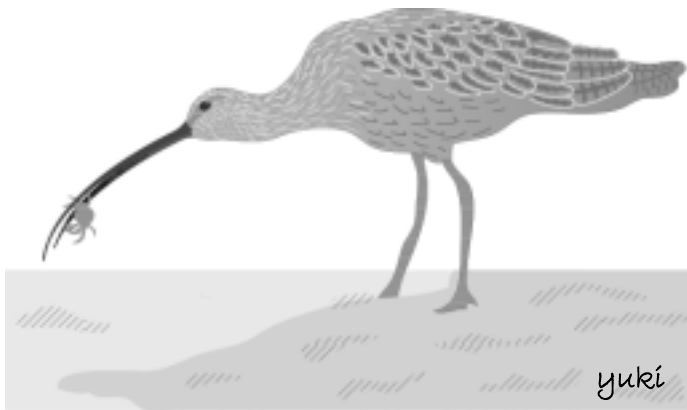


ハウロクシギ *Numenius madagascariensis*



シギやチドリの仲間は、春と秋に、北の繁殖地から南の越冬地に渡る途中にここ根室を訪れます。この仲間の中でも最大級のシギが、このハウロクシギです。ハウロクシギは、フィリピンやオーストラリアなどで冬を過ごし、根室を中継点として、さらに北のシベリア東北部などへ繁殖の為に渡ります。

「ハウロク」というのは、素焼きの浅い土鍋「焙烙(ほうろく)」のことで、この鳥のお腹の色が、この色に似ていることからこの名前がつけました。

このシギは、頭の3倍程もの長さのある嘴を持っています。その長い嘴で、干潟の泥の中にあるゴカイの仲間やカニなどを探して食べています。

暖かくなってきたので、お散歩を兼ねて、長い旅の途中のシギ・チドリに会いに春国岱を歩いてみませんか。(Y)

5月のイベント

風蓮湖バードウォッチング入門

【日時】5月15日(日) 9:30~12:00(雨・雪天中止)

【対象】どなたでも(小学生以下は保護者同伴)

【定員】先着20名

【持物】温かな服装・歩きやすい靴・双眼鏡

(双眼鏡は、数に限りがありますが貸し出しもあります)

【申込】前日までに電話か直接センターへ

【概要】「風蓮湖」一帯は、全国のバードウォッチャーの憧れの場所。その場所で、この春からバードウォッチングをはじめてみませんか? 林でさえずる小鳥達や、水辺で休むカモたちを見つけましょう! 初心者の方もお気軽にご参加下さい。



イベントの申込み・問い合わせは・・・電話でネイチャーセンターへ!

電話 0153-25-3047

イベントは全て事前申込みが必要です。申込締切までに電話か、直接ネイチャーセンターのカウンターでお申込みください。



自然予報



4・5月に見られそうな鳥など

==4月==

- <鳥> ヒバリ、オオジュリン、ベニマシコなどが渡来します。
- ミコビシギ、ダイシャクシギ、オオソリハシシギなどが渡来します。
 - ノビタキ、ルリビタキ、ヤマシギなどが渡来します。
- <花> 上旬、フクジュソウが開花します。中旬、エゾエンゴサク、キバナノアマナ、ザゼンソウが開花します。
- 下旬、ミズバショウが開花します。

==5月==

- <鳥> オオジシギが見られるようになります。クマゲラの声や、木をつつく音がよく聞かれるようになります。
- <花> 上旬、ミヤマスマミレが開花します。中旬、エゾエンゴサクが見頃になります。下旬、オオバナノエンレイソウが見頃になります。

海・森・湿原からの手紙

～ありがとうございました～

春国岱・根室を愛した二人のレンジャーが旅立つことになりました。原田レンジャーはウトナイ湖サンクチュアリ（苦小牧）へ。篠木レンジャーは、アカコッコ館（三宅島）にそれぞれ転勤することになりました。二人からのメッセージです。（後任には、東京から富岡さんと有田さんがやってきます）



4月より苦小牧市にあるウトナイ湖サンクチュアリに転勤となりました。1年半の根室生活は短すぎました。やっと慣れてきて、これからおもしろくなるぞというところだったので。

根室の自然は、ここにしかない魅力がたくさんあります。気象の厳しさと生き物の豊かさ、それらが織り成す風景の美しさ。例えばほんの一例ですが、春国岱の森に沈む夕陽はすごいですよ！

これからも勝手に根室の自然観光大使として、根室の素晴らしさを多くの人にPRしていきます。皆さん、本当にお世話になりました。またお会いできる日を楽しみにしています。



レンジャー 原田修 (O)

あっという間の3年間でした。憧れだったオオワシやタンチョウが数多く住まう勇壮な自然、他人をほっとけない根室の優しい人達…、根室の自然、地域、市民に…僕は暖かく育まれながら多くの体験をさせてもらいました。

残念なのは、風蓮湖・春国岱がラムサール条約に登録になる年に去ることで、非常～に後ろ髪を引かれる思いでいっぱいですが、春国岱に残るレンジャー、また新たにやってくるレンジャーにバトン渡して、僕も次の現場「三宅島」で根室の経験を生かしがんばっていこうと思います。根室での様々な体験はこれからの私の人生にとって、本当にかげがえのない宝物になりました。皆さんありがとうございました。根室大好きです！



レンジャー 篠木 秀紀 (H)

しぜんじょうほうばん 自然情報板

夏鳥が戻ってきます

冬の間は鶴居や阿寒へ行っていたタンチョウが戻ってきました。
ヒバリ、ベニマシコルリビタキ、コマドリなど、小鳥の種類も増えて、にぎやかになってきます。



シギ・チドリ類

南の越冬地から北の繁殖地へ向かうシギ・チドリの仲間がやってきます。珍鳥ミヤコドリも春国岱には毎年来ていて、春国岱湾やオホーツク海の干潟で見られます。干潮の時間には、好物の貝を採っている姿も見られます。



オホーツク海



クマゲラ

頭が赤く大きな黒いキツツキ、クマゲラは恋の季節です。木道を歩いていると、キョーンという大きな声や、ドドドッと木をたたく大きな音も聞こえます。クマゲラと出会うかは運次第ですが、観察路沿いには、クマゲラがあけた大きな穴のある木が見られます。



開花

春を待ち望んでいたように、早春の林を彩るのは、黄色いフクジュソウ・キバナノアマナ、青いエゾエンゴサク、白いミズバショウ、赤紫のザゼンソウです。池ではカエルやサンショウウオの卵が見られるかも。



< 3月15日~31日に春国岱周辺で確認された鳥 >

- | | | |
|---------|--------|---------|
| ヒメ | カア伊 | ヒヨドリ |
| コクガン | オジロツ | イガ |
| オハクチョウ | オウソ | ハシブトガラ |
| ヒドリガモ | オセグロカモ | シジュウカラ |
| オマガモ | ワシカモ | ゴジュウカラ |
| クマガモ | シロカモ | ユキホオジロ |
| ビロードキンコ | ウミネコ | カラビ |
| コオリガモ | オアガラ | スズメ |
| ホシロガモ | アガラ | ハシロソガラス |
| ウミアイ | コガラ | ハシブトガラス |



= お知らせ =

まだ観察路に氷に覆われた場所があります。滑りやすいので十分ご注意ください。

雪解けに伴い、ぬかるむ所があります。長靴など汚れても良い靴で、足元に気をつけて歩いてください。



< 3月28日オオハクチョウ飛来数調査結果 >

- | | | |
|------|----|------|
| 風蓮湖： | 成鳥 | 404羽 |
| | 幼鳥 | 25羽 |
| 温根沼： | 成鳥 | 407羽 |
| | 幼鳥 | 46羽 |





ねいちゃーせんたー日記

3月16日、珍しく風が少なく、良く晴れた日でした。春国岱の先端に行ってきました。雪が降った直後で、ところどころ深雪をかきわけながら、やっとの思いで到着した先端部には、まさしく生き物の楽園が広がっていました。

やっと氷が解けた先端部の湖水面や海には、オオハクチョウや、ウミアイサ、ホオジロガモ、それにコオリガモやピロードキンクロにクロガモなどがワンサカいて、カモのオス達はいたるところで、メスをめぐり追いかけてこをしていました。そして、水面に漂う氷塊にオオワシやオジロワシがたたずむ姿があり、近くのハマニンニクの草原には、白い小鳥のユキホオジロが群れ飛んでいました。

鳥達のおふれるその景色があんまり美しく、時が経つのも忘れてしまいました。ここが「楽園」であることを、改めて感じた一日でした。(K)



ボランティアグループ「スंक」の活動

「スंक」って何？

「スंक」はネイチャーセンターの活動を支援、発展させるためのボランティアグループ。これまで展示物作成や、コンサートの実施などを行ない、今は紙芝居作りなどを行っています。根室でずっと暮らしてきた方から転勤でいらした方まで、老若男女様々な方がいます。一緒にセンターを盛り上げていきませんか？メンバーは随時募集しています！



4月17日 「スंक」総会

16年度の振り返りと、17年度の計画等についての会議です。

「スंक」の活動にご興味のある方、とりあえずミーティングを見てみたいという方など、お気軽にネイチャーセンターまでご連絡ください。

「ネイチャーセンターだより」のメール配信のお願い

通信誌の郵送料削減と省資源を目指し、一部ネイチャーセンターだよりをメールにて（ファイル形式はPDFファイル）配信しています。ご協力いただける方にはメールでの配信に切り換えさせていただきたいと思っております。郵送による発送をご希望の方には今後とも郵送にて配信いたします。

ご希望される方は下記メールアドレスまで、ご自身のアドレスをお知らせ下さい。ご協力お願い申し上げます。

連絡先： nemu_nc@marimo.or.jp

10人以上
集まれば！

春国岱ネイチャーセンターの団体向けプログラム

- 春国岱・自然学習林での野外での解説 (1~2時間 / 10~20名)
- スライド上映 + 春国岱の自然のお話 (25分 / 10~45名)
- 自然学習林のクイズラリー (1時間 / 10~50名)
- タンチョウのヒミツに迫るタンチョウゲーム (0.5~2時間 / 10~20名)

その他、ご希望に応じてプログラムをアレンジすることもできますのでご相談ください。

利用には申込みが必要です。詳細はネイチャーセンター（25-3047）までお問い合わせください。などの野外ガイドは、学校団体・町内会等に限定させていただきます。



春国岱原生野鳥公園ネイチャーセンター

〒086-0074 根室市東梅 103 番地
TEL 0153-25-3047 FAX 0153-25-8570

- ・入館無料（双眼鏡無料貸し出しあり）
- ・開館時間 4~9月 9:00~17:00
10~3月 9:00~16:30

・ホームページ

http://www.marimo.or.jp/~nemu_nc/workn/index.html

・e-mail : nemu_nc@marimo.or.jp

2005.4 発行

4月の休館日です

< 4月: 6・13・20・27日 >

休館日: ・水曜日(祝日の場合、その翌々日)
・祝日の翌日(土・日曜は除きます)

